



近つ飛鳥

令和7（2025）年

9月26日

学校だより 10月号

家庭数

「学び」を積み上げ生かすこと

校長 山田 智一

田んぼのあぜ道に真っ赤なヒガンバナが咲き始め、ようやく秋を感じられるようになりました。今年の厳しい暑さは様々なところで影響が出ているようですが、本校でも暑いからこそできる水泳指導でさえ実施の判断を迫られる日が続いていました。「暑さ、寒さも彼岸まで」と言います。このまま落ち着いた気候が続き、さわやかな秋晴れのもと運動会が実施できるよう願っています。

前回の学校だよりで「2学期の学びには、今後の学習に活かされる内容や、生活に必要なスキル、生き方の支えとなるものも多く含まれている」と述べましたが、それぞれの教科や行事での学習は単発で完結するのではなく、他の教科や行事と関連しながら子どもたちに必要な力を育てています。例えば、9月に5、6年生は万博に遠足に行きましたが、パビリオンの外国人スタッフと会話するミッションを与え、普段の外国語の時間に培った力を生かす学習につなげています。また、3、4年生も遠足に行きましたが、1学期の遠足で身に付けた班行動やルールを生かして、自分たちで目標を設定して考えて行動しています。

運動会も同じです。普段の体育の授業の成果や、委員会活動や班活動で身につけた責任感や協調性を発揮する機会です。子どもたちには、積み上げてきた学びを生かす場として頑張ってもらいたいと思います。保護者のみなさまにはお子さまの成長を実感していただくとともに、頑張るすべての子どもたちに温かいご声援をよろしくお願いいたします。

登校について

大宝地区においては、この4月から個別登校にご協力いただいております。安全に登校できていますことに感謝申し上げます。

さて、学校の開門は午前8時から8時15分となっていますが、日を追うごとに8時前に到着している子どもが増えています。学校を楽しみにしている子どもがたくさんいるのは大変うれしいことですが、校門前の道路の通行の妨げになったり、ご近所の方のご迷惑となったりしています。ご家庭の都合もあるかと思いますが、学校としても安全管理上、午前8時まで開門できませんので、お子さんと話し合ってください、登校時間の調整をお願いいたします。

石川地区につきましては、個別登校の試行にご協力ありがとうございました。いくつか課題も見えたので、今後の本格実施に向け調整してまいります。

【SSW より】 お家でのお手伝いは子どもの思いやりや責任感を育てます。

- 子どもの年齢や成熟度に合わない
- 多すぎる作業（自分の時間がない）
- 重過ぎる責任（代わりがない）

などは子どもの健康問題や学習面での遅れが懸念されます。

子どもの休みや遊ぶ権利を保障しながら、お手伝いで子どもの意欲と自信を育てましょう。



10月 近つ飛鳥小学校訪問予定日

10/3(金)	} 10:10~13:40 頃
10/16(木)	
10/24(金)	
10/31(金)	

ご相談等ありましたら学校にご連絡ください。